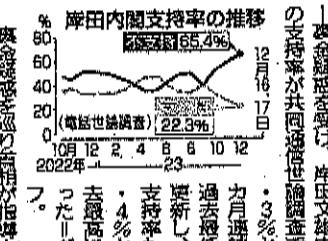


12/19 12:15

論説

2023.12.19



政策活動費も公開せよ

自民裏金疑惑

「裏金疑惑を通り直相が指導力を
發揮しない」とする考え方
75・0%。政治資金規正法の厳格化や透明化が「必要だ」は86・8%
%となりました。やはり政治資金の抜本改善が望むれど、岸田氏は
「選手会議の危機」を避けて直接上院に訴じた。政治生命をかけて改革に取り組むべき余地はない。

岸田が進めるべきは政治資金バー
ティーの在り方だ。
企業・団体は政治家にしか融資で
きないが、パーティー勢を購入す
れば、旅費や懇親に事業上競合等で
ある「抜け道」になつている。し
かも、購入額が20万台以内の氏
名や会員の公表義務はない。

パーティーが政治活動の半面で行
なつたいるなり臨時終止するが、
少なくとも公開運営の趣旨が可
下げが資金の透明化に必要だ。
政党から議員個人に贈られ、使
途の公表が不要な「政策活動費」
も以前から不透明な資金と指摘さ
れてきた。政党から政治家個人へ
の寄付を例外的に認め規正法の
条理に難いもので、領収書を複
数取れないと選舉費用や飲食代に領
收められるとしている。自民は2020
年、茂木敏裕幹事長から幹部
計14億円余りを支出している。

しかし、会員制や資金透明度を要
けた議員個人が選舉公費が必要な
政策活動費だと示證開かう論調さ
れたといい。資金ついでの商談説
に使われるのかなと思過ぎません。
ほる政治資金問題、使用公開を
義務付ける透明化すべきである。

臣側議員に報酬100万円が支
給される調査研究法務審議官(田
中義徳)は改選後、岸田近い政治助
成金を渡す取引したにもかかわ
らず、会費・団体融資も受け取つ
ている「二重取り」も問題だ。

岸田氏は国民が理解して政治資
金の公開に向つた意識を高めてほ
びかねずともよい。